

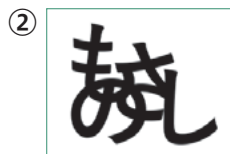
脳パズル

A.38

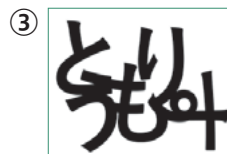
問題は23分にあります。



たけのこ



ものさし



すもうとり



えいがかん



今回は、視覚処理力アップが期待できる問題を出題しました。じっくりと眺めながらひらがなを見つける力は、人の顔を見分ける力にも通じます。



市長日記

Vol.119



先般、人吉市消防操法大会が行われました。大会は2年に1回の開催で、本市が実施する小型ポンプ操法の部は、県大会を経て、熊本県から4年に1回、全国大会への出場機会があります。今年はその出場機会に当たる年です。市消防団の全21部のうち17部が出場し、各部が日頃の練習の成果を十二分に発揮し、素晴らしい操法を披露してくださいました。水害、コロナの影響で、消防出初式の放水競技もようやく実施で

きたように、消防団活動もこれまでのように十分できないなか、各団員におかれては、本当に頑張つて練習に励まれたことと思います。ご支援いただいたご家族、事業所、後援会などの関係者に感謝いたします。一方で選手確保が困難などのため、大会に参加できなかった部もあります。地域の安全を守るために、大会参加を通して技術の向上に努めているわけですが、それ以前の課題の解決にも努めていきたいと思っています。

まち美化通信

Vol. 2

市内では、草刈りや溝掃除など、暮らしやすいまちにするための清掃活動が各地域で行われています。この連載では、自分たちの地域を自分たちできれいに守る取り組みを紹介します。

問 市環境課廃棄物対策係（☎22-2111 内線2071）

小さな積み重ねが地域の環境とつながりを守る

株式会社オカモト（鶴田町）
代表取締役社長：岡本明徳さん

株式会社オカモトは、OA機器・文具などの販売・保守を手掛ける会社です。

当社では毎週金曜日の午前8時から会社周辺のごみ拾いに取り組んでいます。この取り組みは、少なくとも10年以上続いているもの。当社の岡本光雄取締役会長（前代表取締役社長）が以前、九日町のイスマ商事株式会社で代表を務めていたときに、毎朝、イスマ本店周辺のごみ拾いをしてきたことに倣い、当社でも始まったとされる地域貢献活動です。活動時間も、かつては20分間でしたが、従業員の負担を考慮し、数年前から15分間に短縮。わずか15分とはいえ、ペットボトルや空き缶で袋がいっぱいになる日もあります。以前は、特定の場所に必ず落ちていたごみも、最近は落ちていないことが多く、まちがきれいに

なってきたと感じます。長年続くこの取り組みは地域からも評価され、表彰を受ける機会もありました。地域が認めてくれている中、まちを美しくしているという実感が、活動を続ける励みとなり、地域との信頼関係にもつながっています。



◀袋とトングを持って会社周辺を巡回



▶回収したごみは、分別して廃棄する

災害への防災意識や命を守る方法のお話を紹介します。



災害関連死を防ぐためにできること

今回は、9月27日（日）に開催する防災研修で講師を務める、内閣府の黒濱綾子さんに話を聞きました。

令和2年7月豪雨から6年が経ちました。人吉市では未曾有の豪雨災害を経験し、多くの尊い命や日常が失われました。一方で、地域の支え合いで多くの人が困難を乗り越えてきたことは、このまちの大切な財産です。

近年の災害では、避難生活や生活環境の変化で命を落とす「災害関連死」が大きな課題となっています。令和6年能登半島地震でも、持病の悪化や心身の負担に加え、地域や家族とのつながりが分断された影響の大きさが見られました。

問 市防災課防災係（☎22-2111 内線3241）

私は市町村保健師として災害支援に携わり、現在は内閣府に出向し、災害関連死対策を担当しています。能登半島地震の事例を通じ、「命を守るために何ができるか？」を考え続けてきました。

9月に開催する防災研修では、実際に起きたことや対応事例を交えてお伝えし、「もし人吉で再び災害が起きたら」を皆さんと一緒に考えます。

普段からの顔の見える関係、お互いを少しでも思う気持ち、「助けて」と言える関係。そうした日常の積み重ねこそが、命を守る力になります。人吉の皆さんの経験を、未来の命を守る力へ。

国民保護訓練と防災研修を開催します

市では、弾道ミサイルが発射された想定で訓練を実施します。訓練終了後、防災研修も開催しますので、ぜひご参加ください。詳しくは広報ひとよし9月号に掲載します。

期日 9月27日（日）



講師
内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（避難支援担当）付
黒濱 綾子さん



Let's お手話ベリ

Vol.16

モデル：梅田正彦さん

日常会話の中でよく使う手話を紹介します。家族や親戚、友人などが集まる機会が増えるお盆。再会の場面で活躍する「久しぶり」と「元気？」をLet's お手話ベリ！

久しぶり

両手の人差し指から小指までを軽く曲げ、4指の背中同士を合わせたあと、左右にゆっくりと引き離す



元気？

両肘を張り、胸の前でこぶしを作り、同時に2回力強く下に下ろす。頑張るという意味もある



相手の近事を待つような表情を添えると伝わりやすい

監修：熊本県手話サークルわかぎ人吉・球磨グループ

問 市福祉課障がい者支援係（☎22-2111 内線1244）

▶過去の連載はこちら

